

カリキュラムマップ：外国語学研究所 日本語文化学専攻 博士課程後期課程（2022年度）

ディプロマ・ポリシー		
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感
(1) 日中比較文学、日中比較言語文化学、日本語学、日本語教育学、言語学に関する高度な専門的知識と分析能力を身につけており、それを新たな課題の解決に応用できる。	(1) 日本語文化学専攻での研究目標を明確に把握し、専門的な職業に従事するために、多角的で、深く、柔軟な思考力、また的確な判断力、表現力を獲得している。 (2) グローバル時代に要請される高度な異文化理解、摂取能力、海外との学術連携・共同研究を担う実務力、構築能力を身につけている。	(1) 日本語文化学専攻で培った高度で広範な専門的知識と的確な分析能力を活用し、産業・教育・研究分野において現代社会が直面する多様な課題を解決するとともに、国際社会において適切に対応できる能力を身につけている。 (2) 多様な異文化を広く深く理解し、国際社会で相互理解を図りながら的確に発信できる能力を身につけている。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)
1	日本語文化学特別演習ⅠA	半期	演習	○	○	○	○	○
2	日本語文化学特別演習ⅠB	半期	演習	○	○	○	○	○
3	日本語文化学特別演習ⅠC	半期	演習	○	○	○	○	○
4	日本語文化学特別演習ⅠD	半期	演習	○	○	○	○	○
5	日本語文化学特別演習ⅠE	半期	演習	○	○	○	○	○
6	日本語文化学特別演習ⅠF	半期	演習	○	○	○	○	○
7	日本語文化学特別演習ⅡA	半期	演習	○	○	○	○	○
8	日本語文化学特別演習ⅡB	半期	演習	○	○	○	○	○
9	日本語文化学特別演習ⅡC	半期	演習	○	○	○	○	○
10	日本語文化学特別演習ⅡD	半期	演習	○	○	○	○	○
11	日本語文化学特別演習ⅡE	半期	演習	○	○	○	○	○
12	日本語文化学特別演習ⅡF	半期	演習	○	○	○	○	○
13	日本語文化学特論ⅠA	半期	講義	○	○			
14	日本語文化学特論ⅠB	半期	講義	○	○			
15	日本語文化学特論ⅡA	半期	講義	○	○			
16	日本語文化学特論ⅡB	半期	講義	○	○			
17	日本語文化学特論ⅢA	半期	講義	○	○			
18	日本語文化学特論ⅢB	半期	講義	○	○			
19	日本語文化学特論ⅣA	半期	講義	○	○			
20	日本語文化学特論ⅣB	半期	講義	○	○			
21	応用日本語学特別演習ⅠA	半期	演習	○	○	○	○	○
22	応用日本語学特別演習ⅠB	半期	演習	○	○	○	○	○
23	応用日本語学特別演習ⅠC	半期	演習	○	○	○	○	○
24	応用日本語学特別演習ⅠD	半期	演習	○	○	○	○	○
25	応用日本語学特別演習ⅠE	半期	演習	○	○	○	○	○
26	応用日本語学特別演習ⅠF	半期	演習	○	○	○	○	○
27	応用日本語学特別演習ⅡA	半期	演習	○	○	○	○	○
28	応用日本語学特別演習ⅡB	半期	演習	○	○	○	○	○
29	応用日本語学特別演習ⅡC	半期	演習	○	○	○	○	○
30	応用日本語学特別演習ⅡD	半期	演習	○	○	○	○	○
31	応用日本語学特別演習ⅡE	半期	演習	○	○	○	○	○
32	応用日本語学特別演習ⅡF	半期	演習	○	○	○	○	○
33	応用日本語学特別演習ⅢA	半期	演習	○	○	○	○	○
34	応用日本語学特別演習ⅢB	半期	演習	○	○	○	○	○
35	応用日本語学特別演習ⅢC	半期	演習	○	○	○	○	○

カリキュラムマップ：外国語学研究所 日本語文化学専攻 博士課程後期課程（2022年度）

ディプロマ・ポリシー		
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感
(1) 日中比較文学、日中比較言語文化学、日本語学、日本語教育学、言語学に関する高度な専門的知識と分析能力を身につけており、それを新たな課題の解決に応用できる。	(1) 日本語文化学専攻での研究目標を明確に把握し、専門的な職業に従事するために、多角的で、深く、柔軟な思考力、また的確な判断力、表現力を獲得している。 (2) グローバル時代に要請される高度な異文化理解、摂取能力、海外との学術連携・共同研究を担う実務力、構築能力を身につけている。	(1) 日本語文化学専攻で培った高度で広範な専門的知識と的確な分析能力を活用し、産業・教育・研究分野において現代社会が直面する多様な課題を解決するとともに、国際社会において適切に対応できる能力を身につけている。 (2) 多様な異文化を広く深く理解し、国際社会で相互理解を図りながら的確に発信できる能力を身につけている。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)
36	応用日本語学特別演習Ⅲ D	半期	演習	○	○	○	○	○
37	応用日本語学特別演習Ⅲ E	半期	演習	○	○	○	○	○
38	応用日本語学特別演習Ⅲ F	半期	演習	○	○	○	○	○
39	応用日本語学特別演習Ⅳ A	半期	演習	○	○	○	○	○
40	応用日本語学特別演習Ⅳ B	半期	演習	○	○	○	○	○
41	応用日本語学特別演習Ⅳ C	半期	演習	○	○	○	○	○
42	応用日本語学特別演習Ⅳ D	半期	演習	○	○	○	○	○
43	応用日本語学特別演習Ⅳ E	半期	演習	○	○	○	○	○
44	応用日本語学特別演習Ⅳ F	半期	演習	○	○	○	○	○
45	応用日本語学特論Ⅰ A	半期	講義	○	○			
46	応用日本語学特論Ⅰ B	半期	講義	○	○			
47	応用日本語学特論Ⅱ A	半期	講義	○	○			
48	応用日本語学特論Ⅱ B	半期	講義	○	○			
49	応用日本語学特論Ⅲ A	半期	講義	○	○			
50	応用日本語学特論Ⅲ B	半期	講義	○	○			
51	応用日本語学特論Ⅳ A	半期	講義	○	○			
52	応用日本語学特論Ⅳ B	半期	講義	○	○			